



第4回屋久島西部地域観察会



## 半山を歩く

屋久島西部の半山地区では、1960年代まで永田の方が暮らしていました。今でも、畑、住居、炭焼き窯など、人の暮らしの跡がいろいろと見られます。

かつて人が暮らしていたのが、どんな所だったのか見てみませんか。私たちも、何に使ったか分からないものもありますが、一緒に見てみましょう。もし、当時の暮らしに詳しい方がいらっしゃれば、いろいろと教えていただければうれしいです。

日時 2017年7月22日(土) 9時~12時

場所 屋久島西部 半山地域

対象 特に制限はありません。坂道をゆっくりと1時間くらい下り、同じ道をまた登ることができれば大丈夫です。なお、中学生以下の方は保護者同伴をお願いします。

参加費 無料

服装 歩きやすい服装・靴(半ズボン、タンクトップ、サンダル履きなど、肌の露出の多い服装・靴は避けてください)

持ち物 飲み物、お菓子などの軽食(お子さんがいる場合は、途中でおやつ休憩を設けます)

虫が気になる方は、虫除け 天候が怪しい場合は雨具

動物や植物に興味のある方は、双眼鏡やカメラなども可

現地集合・現地解散とします。車で、午前9時までに西部林道の「半山1号橋」まで、おいで下さい。西部林道のカーブミラーには、北から順に1~79番まで番号がついていますが、このうちの27~28番の間です。車が手配できない方は、申し込みの際にご相談ください。

8:30までに永田の一番西の方にある「京都大学屋久島観察所」の前まで来ていただいても結構です。永田の派出所の近くです。

申込 事前にお申し込みください。安全確保のため、15人程度までとします。

お申し込みの際に、参加者全員について、以下の項目をお知らせください

①氏名 ②未成年の方は年齢または学年 ③住所(当日の出発地) ④連絡先

申込先 杉浦秀樹(京都大学野生動物研究センター)

E-mail: sugiura.hideki.7s@kyoto-u.ac.jp

携帯メール: hsugiura-.987@ezweb.ne.jp

携帯電話: 090-2578-3555

主催 京都大学野生動物研究センター(永田にある京都大学の施設です)

共催 屋久島学ソサエティ